

令和8年4月28日

件名 令和8年度からの高崎市「学力アップ大作戦」の推進について

本事業は、本市が独自に取り組む「放課後や休日に行う学習会」で、平成26年度から市内全小・中学校で実施しており、今年で13年目を迎えます。子どもたちを教えていただくのは、保護者や地域のボランティアの方々の、このような取組は他市には真似ができない、本市にしかできない学力向上の取組です。

グローバル化が進む現代において、子どもたちが英語への抵抗感をなくし、英語を学ぶ楽しさを享受することは、子どもたちの将来にとって極めて重要なことから、今年度から全小・中学校の学習会において、これまでの算数・数学に加え、英語の学習支援を開始いたします。

1 本事業の目的

子どもたちの基礎学力の向上、学習習慣の定着、および学習への興味・関心を高めることを目的とする。また、地域住民や大学生との交流を通じて、社会全体で子どもを育てる環境を構築する。

2 主な取り組み内容

- ・保護者や地域、学校の代表で構成された地域運営委員会により学習会を運営。
- ・各小中学校において、週1～3回、放課後や休日に1回1～2時間程度実施。
- ・保護者や地域のボランティア、大学生等が子どもの学習を支援。
- ・学習の習熟度に柔軟に対応できるプリント教材を使用。

3 重点教科の拡充（令和8年度から）

英語（新規）： 小学5，6年生及び中学生を対象に、英語を読むこと、書くことに親しむなど、基礎的な英語学習を支援。

算数・数学： 基礎的な計算力や思考力を伸ばす学習を支援。

4 令和7年度の実績

年間総実施回数：1,801回

参加児童・生徒数：1校あたり10人程度から90人程度
（学校規模による）

参加者の声：

（子ども）・苦手なところもボランティアさんが分かりやすく教えてくれるので克服できた気がします。

・みんなと頑張るうちに嫌いだった教科が好きになった。

（ボランティア）・苦手意識がある子どもも個別に指導を行うことで最後まで問題をやることができ、とても嬉しそうでした。

・子どもたちの「できた！うれしい！」の顔を見ることができ、嬉しく思います。

【本件に関する問い合わせ】

教育部学校教育課

電話：027-321-129